



県知事表彰を受賞した牧ノ原やまばと学園の長澤理事長

やまばと学園理事長に県知事表彰

■平成25年度静岡県知事表彰

平成25年度静岡県知事表彰式が11月3日、県庁で開かれ、社会福祉法人「牧ノ原やまばと学園」の長澤道子理事長が受賞しました。

地方自治や社会福祉、産業など各分野で県の発展に尽力した個人や団体に贈られるもので、今年度は41個人と9団体が受賞。式では、やまばと学園での働きをとおり、長年地域の福祉のために尽力されてきた長澤理事長に、川勝平太静岡県知事から表彰状と記念品が贈られました。長澤理事長は、「皆さんののおかげ。大変光栄です」と話しました。

芸術の秋を堪能

■第8回牧之原市文化祭

第8回市文化祭が11月2日、3日、静波体育館や榛原文化センター会館棟などで開催されました。

市文化協会会員や、趣味で創作活動に取り組む市民をはじめ、市内の幼稚園・保育園園児や小中学校、高等学校の児童生徒が日ごろの活動の成果を披露し、絵画や水墨画、書道、俳句、写真、手芸作品など多彩な分野の作品280点を展示。

茶会や市手揉保存会によるお茶の手揉み実演、将棋や囲碁大会なども行われ、来場者は、出品者の力作を見ながら、芸術の秋を堪能しました。



陶芸の作品を見る来場者

いろんな仕事を体験したよ

■まきのはら産業フェア2013

まきのはら産業フェア2013が11月24日、相良庁舎駐車場で開催され、大勢の人でにぎわいました。

市内の産業を盛り上げるために毎年開催されているイベントで、事業所や団体など約70店舗が参加。市の姉妹・友好都市や災害協定を結んでいる市町も出店し、自慢の特産品を販売しました。

子どもが和菓子職人や美容師、染物職人などさまざまな職業を体験できるコーナーでは、子どもがいろいろな仕事を体験したほか、高所作業車やショベルカーなど特殊車両の展示も行われました。



和菓子職人体験でどら焼きをつくる子ども



舞台天井にロープを張り飛ばすハトを再現した、6年生の劇

地域の伝説を児童が熱演

■萩間伝説劇場/萩間小

市内の伝説や昔話を題材にした劇を児童が発表する「萩間伝説劇場」が11月9日、萩間小学校体育館で開かれました。

郷土の文化に親しみ、地域に愛着を持ってもらうために続けられている伝統行事。児童は学年ごとに演目を決め、約1カ月間、台本作りや演技練習、道具などを製作。5年生は、「相良の陣太鼓」を熱演し、6年生が創作した「鳩になった母子」は、舞台天井でハトが飛ぶ様子を再現するなど、工夫が随所に見られ、観客から盛大な拍手が送られました。

広報担当がどこにでも取材に行きます。
あなたの身近なホットで楽しい話題やイベントなどの情報をお待ちしています。

秘書広報課 ☎0052 ✉seisaku@city.makinohara.shizuoka.jp

ズームイン！
カシャ！！



アオウミガメの甲羅を触り、ウミガメについて学ぶ細江小の4年生

ウミガメ保護を呼び掛ける

■第24回日本ウミガメ会議牧之原会議

第24回日本ウミガメ会議牧之原会議が11月22日から24日まで、い〜らで行われました。

ウミガメの研究や保護活動をしている団体などがウミガメに縁のある土地に集まり、研究発表や活動報告により、ウミガメ保護を呼び掛ける会議で、約300人が参加。約40の研究者と団体が講演やシンポジウムを実施。22日には、参加者が市内の各海岸を視察した後、開会式でフロリダ州立魚類野生生物研究所のブレイア・ウェザリントン博士が「ウミガメの視点から見た砂浜」と題し、講演しました。

会議に先立ち21・22日には、小中学校で研究者らが講師を務める出前授業が行われ、子どもたちはウミガメの生態などを学びました。

地球のため自分たちができることを

■ラブ・ジ・アースミーティング21st

ラブ・ジ・アースミーティング21stが11月2日、静波海岸で開かれました。

「少しずつできることから地球に恩返ししよう」というバイク乗りの地球環境保護活動の一環で、今回で通算21回目。本市での開催は7回目です。

県内外のバイク愛好者や地元住民など約500人が1時間半、ごみを集め、海岸を清掃。参加者は「ごみをなくし、きれいな海岸線をバイクで走りたい」と話しました。会場では、国内バイクメーカーによる新型バイクの展示なども行われました。



家族で海岸を清掃するバイク愛好者



スタートの地頭方海浜公園を出発する参加者

梅太郎博士のゆかりの地を巡る

■第3回牧之原市ビタミンウォークin地頭方

第3回ビタミンウォークin地頭方が11月2日、地頭方地区で開かれ、約200人が参加しました。

ビタミンB1を発見した鈴木梅太郎博士のふるさとを巡るこのウォーキングは、6kmと15kmのコースに分かれて、参加者は、市文化財「板屋庭園」、「梅太郎博士夫妻の墓」などの史跡や、駿河湾を眺めながら、思い思いのペースで歩きました。

コースの途中には、お茶や豚汁、大福餅などのサービスがあり、参加者は郷土の偉人のゆかりの地を訪ね、ウォーキングを楽しみました。